

おはようございます。天気は晴れ。今日は、夏休み最終日です。

ゆったりと過ごしつつも、明日は2学期始業式。

準備をぬかりなく進めたいです。

さて昨日、稲盛和夫氏の訃報がニュースに流れ、愕然としました。大ショックでした。

自らの立ち位置の関係上、自分軸づくりや教育観、生き方、自己啓発などに関する本を読むことが増えたのですが、その際の主要な先生の一人として、稲盛和夫氏の著書を拝読させていただいて来ました。

稲盛和夫氏の著「経営のこころ」の序における言葉（2021年10月吉日）です。

「この大変革期にあたり、一人ひとりの経営者・経営幹部に求められていることは、経営の本質を見失わないことということである。経営環境が大きく変化するなか、経営の舵取りに右往左往するあまり、経営の原理原則まで取り違えてはならない。経営とは人間が集い、集団で営む取り組みである以上、人間として原理原則に立脚した、経営の考え方や方法は、時代がいかに変われども有効であり続けるはずである。」

本質を見失わず、正しく見極めながら、学校経営を最後まで推進したいです。

心からご冥福をお祈りいたします。